

1 まちづくり政策（経済部関係分）

政策 2 産業	政策展開の方向性
	<p>北海道の大都市圏に位置する優位性を生かし、さらなる産業の発展を目指して、次のように取り組みます。 都市と農村の調和を図り、都市近郊型農業を推進します。 また、企業の誘致や多分野における連携などにより、商工業の振興を進めます。 さらに、民間・行政が連携して、えべつの魅力を生かした観光・物産の振興に取り組みます。</p>
	令和6年度を取組状況報告
	2 - (1) 都市近郊型農業の推進
	<p>都市近郊型農業を推進するため、第5次江別市農業振興計画に基づき、農業経営の安定化、地産地消の推進、持続可能な農村環境づくり及び農畜産物の高付加価値化を目指し、次の取組を進めました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産性の高い安定した農業経営の実現に向けて、担い手への農地集積を促進したほか、道央農業振興公社やJA道央等と連携した担い手の育成及び国・道の制度を活用した新規就農者7件への資金交付など各種支援を行いました。 ・当市の農業形態に最適なスマート農業の推進方法を検討するため、実機を用いた試行調査を行ったほか、農業者や農業関係機関などとワークショップを3回開催し、先進事例の紹介なども踏まえ、意見交換やニーズ調査を行いました。 ・江別の農業に対する理解を深め食材への安心感を育むため、第4次江別市食育推進計画に基づき、「小麦追跡学習」や「お弁当レシピコンテスト」などを実施したほか、都市と農村の交流センター（えみくる）指定管理者の自主事業を通じて食育活動を推進しました。 ・また、市が補助する江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会において、収穫体験ツアーや加工品即売会、直売所でのイベントを開催するなど、生産者と消費者の結び付きを強める取組を行ったことで、「グリーンツーリズム関連施設の利用者数」は初期値（令和4年度）と比較して45,530人増加するなど都市と農村の交流が図られ、地産地消の推進に繋がりました。 ・持続可能な農村環境を形成していくため、国営かんがい排水事業や道営事業により、農業用排水施設を整備したほか、地元からの要望等を踏まえ、計画的に排水施設改修を進めました。また、江別市鳥獣被害防止計画に基づき、地域保全会や鳥獣被害対策実施隊等による捕獲を行いました。 ・農畜産物の高付加価値化のため、道央農協や石狩農業改良普及センター等と連携し、高収益作物の生産を支援し、また、農畜産物や加工品をふるさと納税返礼品として登録することで、道内外へのPRに努めたほか、市が補助する江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会において、農産物加工品のPRなどを行いました。さらに、加工品のパッケージ改良への補助やえみくるのテストキッチンを活用し、6次産業化を支援しました。 ・令和6年度における「農作物等販売実績」は、初期値（令和4年度）と比較して412百万円の増となりました。
	2 - (2) 商工業の振興
	<ul style="list-style-type: none"> ・食関連産業の設備投資や販路拡大活動を促進するため、市内食品製造事業者の輸出拡大に向け、国の補助事業「食品産業の輸出向けHACCP等対応施設整備事業」を活用し、輸出先国等の基準・条件に対応した施設整備を支援しました。また、海外販路開拓支援として海外販路開拓実践ワークショップを開催したほか、台湾において外国人向けPR動画等を活用したプロモーションを実施しました。 ・企業ニーズを踏まえた誘致活動や既存立地企業へのフォローアップによる競争力や生産性の向上を促すため、市内外の企業等と新規立地や設備の増設について協議（152回）を行ったほか、誘致活動において、企業のニーズに応じた情報提供等を行い、令和6年度は1社の誘致が実現しました。また、企業を誘致するための用地確保に向け、未利用地活用調査を実施した結果、市内6箇所が可能性のある適地とされ、そのうち2箇所を優先地域として提案を受けました。 ・物価高騰等の影響により業況が悪化した中小企業の経営の安定性を高め、地域経済の活性化を図るため、令和6年度は、江別商工会議所と連携したりフォーム工事に係る補助事業（工事件数858件）や江別産品消費拡大事業（11日間開催、43事業所参加）等の物価高騰対策を行いました。また、金融機関と連携し各種融資制度を運営するとともに、市内企業・団体による経済活性化のためのイベント開催などを支援しました（イベント等補助件数9件）。 ・社会情勢の変化や地域特性を踏まえた個性的で魅力ある商店街づくりを進め、地域社会活動の拠点としての機能の向上を図るため、令和6年度は『商店街等活性化支援補助金』制度を創設し商店街の課題解決のための取組を支援しました（2商店街に補助実施）。 ・就業機会の確保や職務能力向上に向けた支援を行い、市内企業が必要な人材を確保し、求職者が希望に沿った就労ができる環境を目指すため、令和6年度は、総合型就労拠点施設「江別まちなか仕事プラザ」において、女性・シルバー世代を中心とする求職者と江別市内企業のマッチングを行いました。また、求職者向けセミナー（44回）のほか企業の採用担当者向けセミナー（2回）や合同企業説明会（3回）を行うことで、求人企業・求職者の両面からの就労支援を行いました。

2 - (3) 観光による産業の振興

第2次江別市観光振興計画に基づき、地域資源の有効活用、誘客・周遊の促進、江別産品の認知度向上を目指し、関係機関等と連携し、次の取組を進めました。

・江別市を知ってもらい、再訪・周遊につなげるため、市内周遊バスツアーを実施したほか、道内最大級のやきものイベント「えべつやきもの市」やリアル謎解きゲーム等のイベント、プロモーション、関連するSNS発信等を行いました。

・一般社団法人えべつ観光協会が、民間の柔軟な発想により自らの組織強化及び自走化を進められるよう、補助金を交付したほか、同協会に地域おこし協力隊を新たに配置し、加えて、観光ボランティアガイドの養成講座を開催するなどの支援を行いました。

・近隣市町村等との広域的な取組として、北広島ボールパークを起点に近隣市町村への周遊を促すサイクルイベントやエスコンフィールドでのプロモーション活動、親子で楽しめる観光スポット周遊冊子（子どもパスポート）の配布等を行いました。

・観光の入口となる拠点の形成に向け、江別アンテナショップGET'Sの管理運営者を新たに公募したほか、店舗のリニューアルを行い、観光・物産関連の情報発信の拠点としての機能強化を実施しました。

政策の成果指標	単位	(初期値)	R6年度	R7年度	R8年度	目標
農産物等販売実績（JA道央江別市分のみ）	百万円	4,976	5,388			↑
市内に働きやすい環境が整っていると思う市民割合	%	30.7	32.7			↑
製造品出荷額等（経済構造実態調査）	百万円	89,150	89,887			↑
観光入込客数	人	1,584,938	1,674,010			↑

経済部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況

1 経営体あたりの平均経営面積	a	2,101	2,084			→
えべつの農産物加工品認定数	件	8	6			→
農村環境の保全に取り組む団体数	件	9	9			→
グリーンツーリズム関連施設の利用者数	人	622,025	667,555			→
「企業誘致推進事業」 誘致により立地した企業・事業所数	社	0	1			↑
「企業立地等補助金」 補助金交付件数(累計)	件	40	46			↑
市の就労支援事業を通じて就職できた人数	人	135	179			↑
主要観光施設の入込客数	人	355,083	415,633			↑

政策 4 安全・安心	政策展開の方向性							
	交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて、安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図り、災害に強く、誰もが末永く安心して住み続けられるまちづくりを進めます。							
	令和6年度の実績状況報告							
	4-(1) 安全な暮らしの確保							
	・消費者被害に遭わず安心して暮らせる社会を目指し、令和6年度は、消費者からの相談に迅速かつ的確に対応したほか、江別市消費者被害防止ネットワークを開催することで、関係機関と連携して被害の未然防止のための啓発に努めました。							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	R6年度	R7年度	R8年度	目標
	安全で衛生的な生活環境が整っていると 思う市民割合		%	83.9	83.6			↑
	経済部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
	「消費生活相談事業」 消費者被害救済件数（経済的被害）		件	129	105			↓

政策 5 都市生活	政策展開の方向性							
	計画的な市街地整備による機能的な都市づくりを進めていくほか、安全で快適な道路環境の確保と公共交通の活性化などによる交通環境の充実を図るとともに、デジタル技術などの活用による市民サービスの利便性や、行政事務の生産性の向上に取り組むことで、全ての市民が暮らしやすく、いつまでも住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。							
	令和6年度の実績状況報告							
	5-(1) 市街地整備の推進							
	・かわまちづくり計画において条丁目地区・大川通地区における地域観光・まちづくりの拠点施設と位置づけている旧岡田倉庫について移転復元工事等の整備を行いました。							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	R6年度	R7年度	R8年度	目標
	市街地整備に満足している市民割合（都 市機能、公園、上下水道）		%	80.0	79.6			↑
	経済部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
	「かわまちづくり事業」 かわまちづくり協議会の開催回数		回	2	1			→

2 えべつ未来戦略（経済部関係分）

戦 略	■ 具体的施策 「関連事業」 （担当課）
【戦略1】 子どもが主役のまちをつくる	
【戦略2】 幸せに歳を重ねられる暮らしを とどける	
【戦略3】 みんなの働きがいと、元気な経済を つくる	① 企業立地の促進 「企業立地等補助金」（企業立地課） 「企業誘致推進事業」（企業立地課） 「企業誘致における未利用地活用調査事業」（企業立地課） ② 就業環境の充実 「江別まちなか仕事プラザ事業」（商工労働課）
【戦略4】 地域から地球温暖化防止に挑む	
【戦略5】 デジタル技術で住みよい明日を 切りひらく	② 農業経営の安定化 「スマート農業推進検討事業」（農業振興課） 「地域農業経営安定推進事業」（農業振興課）

3 経済部の資源

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
歳出決算額 (千円)	一般会計 (A)	2,292,342				
	特別会計 (B)	0				
	合計 (A+B)	2,292,342	0	0	0	0
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	29.00				
	平均単価 (b)	7,695				
	人件費 (a×b)	223,155	0	0	0	0
総 額		2,515,497	0	0	0	0